

業建設厚

昨年度の国保会計

7560万円赤字



産業建設厚生常任委員長

池内 弘道

●平成27年度一般会計補正予算

■林道整備費 542万円
小規模な落石、倒木の処理など林道整備や維持補修を幡東森林組合に委託します。

■入野松原植栽費 50万円
(財)日本緑化センターに要望していた黒松の苗500本の植栽を入野松原保存会に委託するもので、子ども会や地域の人たちで植栽することです。

■社会福祉総務費485万円

県が新設した要配慮者避難支援対策事業費補助金を活用して、避難行動要支援者名簿の個別計画策定業務を社会福祉協議会に委託するための予算と、その個別計画の確認や台帳整理など、また、この計画を活用した避難訓練を実施するための地域や関係者などと協議を行なう臨時職員の賃金が計上されました。

■調理機器購入費111万円

くじら保育園に新しい食洗器を購入する費用です。

●平成27年度黒潮町国民健康保険事業特別会計補正予算

平成26年度の決算見込みによる不足額2億1840万円を平成27年度予算から繰り上

げ充用するものです。単年度で7560万円の赤字です。主な理由は、高額医療の件数が平成25年度より1.5倍増え、医療費も約1億円増加したことです。主に、慢性じん不全や糖尿病、高血圧症などの生活習慣病が増えています。

病気の早期発見や医療費を少なくするためにも特定検診の受診率の向上が必要です。

●黒潮町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

●黒潮町指定地域密着型介護予防サービスの人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

この二つの条例改正は厚生労働省が定める介護サービス等の基準について3年に一度の改正が行われており、平成27年度も条例改正がされました。

地区要望の 現地を見に！

7月2日、議長と産業建設厚生常任委員全員で現地を見ながら高知県幡多土木事務所に要望をしました。



地区要望箇所の現地視察の一コマ

県の管理する県道の拡幅、側溝、路線表示、街灯などの新設、河川の堤防強化、嵩上げ、堆積した土砂のしゅん濇、ヨセや浮草等の取り除きなど、各地区から出された要望を、現地で町の担当職員の説明を受け、確認しました。

県の担当者からは、すぐ対応出来ると返事を頂いた要望もありましたが、限られた予算の中で各種制度を検討し、優先順位をつけて対応していきたいとのことでした。



定期的で開催されている「健康相談」(奥湊川にて)